

があったと思います。

1社でブースを構えて出展することは大変ですが、共同出展することでコスト低減と集客力を高めることができますので、これを機会に、今後も、彩都・大阪の売り込みに合わせてベンチャー支援を行いたいと思います。

御存知かもしれませんが、文部科学省が今年度から大学発新産業創出拠点プロジェクトを始めます。

大学等の有望な技術シーズの事業化（社会還元）を促進するために、起業前にコストを掛けることによって成功確率の高いベンチャーを育成する新しいプロジェクトです。

2つの補助金制度から成り（当然に国による審査がありますが）、一つは民間（事業プロモーター）のノウハウを活用して起業前に市場調査、知財戦略、事業計画の立案などを行うプロセスと、残りは大学等に研究補助金を付け、事業プロモーターと協力して事業化推進を行うプロセスです。お陰さまで、弊社は事業プロモーターに選ばれました！

これまで、「特許が弱い」とか、「データが足りない」とか、「GLP 基準でない」云々で大手企業との提携等が進まない例を経験してきました。起業前に十二分に準備を整える必要性は常々感じていましたが、企業としてはコストを掛けるのは難しい部分だと思っていました。

そこに国（文科省！）が手を差し伸べようとするもので、非常に興味深いものがあります。

このプロジェクトでプラットフォームテクノロジーを持った“強い”ベンチャーが生まれ、成功例となって、産学連携や活性化に繋がることになればと思います。

頑張れ！ベンチャー！！

【参考】 http://www.mext.go.jp/a_menu/kagaku/chiiki/daigaku/1315195.htm

最後に来月7日に青い銀杏の会の総会・大会が開催されます。日本ベンチャー学会の金井会長と、文科省の大学発新産業創出拠点プロジェクトのご担当の方のご講演を予定していますので、是非とも御参加下さい。

う〜ん、最後に、事務局になってしまった。

メルマガのコラムもこれから会員企業の紹介や宣伝を載せていきたいと思いますので、よろしくお願いします。

【2】公募・イベント・セミナー等のお知らせ《再掲含む》

[バイオ関連イベントカレンダー] は↓

⇒⇒⇒ <http://www.kinkibio.com/cgi-bin/scheduler/sche6.cgi>

*** 公募・助成金情報 ***

=====

平成 24 年度「グローバル技術連携支援事業」の公募

=====

本事業は、グローバル競争に打ち克つため、複数の中小企業者等から構成される
共同体が、オンリーワン技術獲得や技術流出防止、模倣品対策を図りながら海外展開
を目指して取り組む試作品開発と、その成果に係る販路開拓を支援します。

【公募期間】平成 24 年 4 月 13 日（金）～5 月 31 日（木）17:00 必着

【制度概要】

- ・対象者 : 中小企業者の共同体（中小企業者を 2 社以上含む）
中小企業者のほか、大企業、大学、試験研究機関等が共同体に参加する
ことも可能です。ただし、本補助金の交付先は、本補助事業にて試作品
開発に取り組み、かつ、日本国内に本社及び開発拠点を有する中小企業
者になります。
- ・対象経費：試作品開発、販路開拓にかかる経費
- ・補助率 : 補助対象経費の 2/3 以内
- ・上下限額：共同体 1 事業当たり 500 万円～5 千万円
（単年度の補助限度額は、共同体 1 事業当たり 100 万円～2 千万円）
- ・事業期間：最長 3 年度

【詳細 URL】<http://www.kansai.meti.go.jp/5gisin/kobo24/global.html>

【お問い合わせ先】近畿経済産業局 産業技術課（グローバル技術連携支援事業担当）

TEL：06-6966-6017

=====

福祉用具実用化開発推進事業の公募予告

=====

独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構は、平成 24 年度福祉用具実用化
開発推進事業に係る助成事業者の公募を行う予定です。

なお、本事業は、平成 24 年度の政府予算に基づき実施するため、予算案等の審議
状況や政府方針の変更等により、公募の内容や採択後の実施計画、概算払の時期等が
変更される場合があります。

【公募期間】2012 年 4 月中旬～6 月中旬（最終日午後 17 時まで）（予定）

【概要・目的】「福祉用具の研究開発及び普及の促進に関する法律」に基づき、福祉

用具の開発を行う企業等に対して助成金を交付することにより、福祉用具の実用化開発を推進し、高齢者、心身障がい者及び介護者の生活の質を向上することを目的としています。

【詳細 URL】 http://www.nedo.go.jp/koubo/EK1_100007.html?from=nedomail

【お問い合わせ先】 バイオテクノロジー・医療技術部 医療グループ

担当者：八木・小林 TEL：044-520-5230 FAX：044-520-5233

=====

平成 24 年度「環境・医療分野の国際研究開発・実証プロジェクト／生活支援システムの国際研究開発・実証事業」

=====

本事業では、世界的な高齢化や生活水準の向上に伴う健康志向の高まりを受けて、今後高い成長が期待される医療、介護、健康、福祉等の生活支援関連産業において、我が国企業が強みを有するロボット技術を中心とした生活支援システムの研究開発・実証を、海外の介護、医療その他生活支援の現場のニーズを反映しつつ主に相手国にて実施し、相手国から我が国技術の有効性等の理解を得ることにより、我が国の当該分野における技術水準の向上に加え、海外展開や市場化の促進等を図ることを目的とします。

【公募期間】 平成 24 年 4 月下旬～5 月下旬の予定

【事業期間】 平成 24 年度～平成 27 年度

【対 象 者】 企業（団体等を含む）、大学等

【詳細 URL】 http://www.nedo.go.jp/koubo/CA1_100017.html?from=nedomail

【お問い合わせ先】 NEDO 技術開発推進部 機械システムグループ

担当者：東海林、戸上、高津佐、真野

TEL：044-520-5241 FAX：044-520-5243

=====

平成 24 年度地域イノベーション創出実証研究補助事業（補助金）

=====

【公募期間】 平成 24 年 4 月 27 日（金）～5 月 28 日（月）

【事業目的】 地域の資源や技術を活かした新事業、新産業創出による地域経済の活性化を図るため、地域の中小企業等、大学、高等専門学校（以下「高専」と略す）、公的研究機関等が共同で、地域発の優れた実用化技術の実証又は性能評価等（以下「実証研究」と表記）を行う事業を支援することが目的です。

【応募枠】

1) 早期事業化支援枠

一定の基礎研究や技術開発を終えている実用化技術について行われる実証研究であって、企業が中心となって行う、速やかに事業化に結びつくもの。

2) 技術シーズ事業化支援枠

企業と大学又は高専（以下「大学等」と表記）が共同で取り組む実証研究であって、大学等が有する技術やノウハウ等を活用し、企業単独では解決できない技術

課題の解決に取り組むものや、大学等有する技術シーズの事業化を目指して、企業との共同研究に取り組むもの。

【補助対象要件】

○研究体

- ・補助事業者に中小企業者1人以上含むこと
(代表申請方式の場合は、中小企業者1者のみでも可)。
- ・早期事業化枠の場合、大学等又は公的研究機関等のいずれか1人以上、技術シーズ事業化支援枠の場合、大学等を1人以上含むこと。
- ・事業全体の管理を行うプロジェクトマネージャー(原則、民間企業所属)及び国との連絡窓口となる統括連絡担当者を置くこと。

○事業期間

早期事業化支援枠：1年以内

技術シーズ事業化支援枠：2年以内

(※2年目の実施は、平成25年度予算の状況によります。また、1年目の後半に中間評価を実施します。中間評価の結果によっては、2年目の事業が縮小・中止となる可能性がありますのでご注意ください。)

○補助金額

早期事業化支援枠：800万円以上2,000万円以下

技術シーズ事業化支援枠：800万円以上3,000万円以下

(※2年目は800万円以上2,000万円以下)

○補助対象経費

補助事業に要する労務費、評価・実証研究費(機器設備費、消耗品費、外注費、旅費)、共同研究費、委託費、間接経費、諸経費

○補助率

補助対象経費の3分の2以内

【詳細 URL】 <http://www.kansai.meti.go.jp/5gisin/kobo24/inobe24koubo.html>

【お問い合わせ先】 近畿経済産業局 地域経済部 産業技術課

〒540-8535 大阪市中央区大手前 1-5-44

TEL：06-6966-6017(直通) FAX：06-6966-6080

平成24年度「戦略的基盤技術高度化支援事業」の公募

経済産業省中小企業庁では、「中小企業のものづくり基盤技術の高度化に関する法律」の円滑な施行のため、「戦略的基盤技術高度化支援事業」の研究開発テーマの公募を行います。

なお、この事業の応募対象となる研究開発は、「中小企業のものづくり基盤技術の高度化に関する法律」に基づく認定を受けた研究開発等計画を基本とする事業になります。

ただし、平成23年5月31日以前に新規の法認定を受けた研究開発計画は、それ以後に変更認定されていても応募の対象となりません。詳細は公募要領をご覧ください。

※平成 24 年 4 月 12 日付けで、特定ものづくり基盤技術高度化指針については改正
されました。新規に認定を受ける場合は、改正後の特定ものづくり基盤技術高度
化指針に沿って計画を策定してください。

【公募期間】平成 24 年 4 月 16 日（月）～平成 24 年 6 月 19 日（火）

【採択想定件数】全国で 130 件程度を予定

【応募対象者】法の認定を受けたものづくり中小企業者を含む、事業管理機関、研究実施
機関、総括研究代表者、副総括研究代表者、アドバイザーによって構成される共同体を
基本とします。

【研究開発期間】2 年度又は 3 年度

【研究開発規模（上限額）】初年度は 4,500 万円以下。

※2 年度目：初年度の契約額の 2/3 以内、3 年度目：初年度の契約額の半額以内

【詳細 URL】http://www.kansai.meti.go.jp/3-5sangyo/sapoin/koubo_24.html

【お問い合わせ先】

○提案内容（技術、事業化等）に関する問い合わせ

中小企業基盤整備機構近畿本部 ものづくり中小企業支援チーフアドバイザー

TEL：06-6910-3865

○制度に関する問い合わせ

近畿経済産業局 産業部 製造産業課 ものづくり産業支援室

TEL：06-6966-6022

びわ湖環境ビジネスメッセ 2012 出展募集

【公募期間】～平成 24 年 6 月 15 日（金）

【お申し込み方法】下記 URL より申込書をダウンロードのうえ、下記宛先へお送りください。

【詳細 URL】<http://www.biwako-messe.com/application/index.html>

【開催日】平成 24 年 10 月 24 日（水）～10 月 26 日（金）10:00～17:00（最終日は 16 時まで）

【開催場所】滋賀県立長浜ドーム（滋賀県長浜市田村町 1320） ※JR 田村駅から徒歩 5 分

【内 容】

（1）展示会【事業者・自治体向けの環境ビジネスを一堂に展示する環境産業総合見本市】

出展予定：300 者・500 小間 展示面積：約 8,880 平方メートル

（2）出展者プレゼンテーション

（3）講演会・セミナー

（4）出展者交流会

【主 催】滋賀環境ビジネスメッセ実行委員会

名誉会長/滋賀県知事 嘉田 由紀子、会長/(社)滋賀経済産業協会会長 坂口 康一
(社)滋賀経済産業協会、滋賀経済団体連合会、滋賀県商工会議所連合会、滋賀県商工
会連合会、滋賀県中小企業団体中央会、滋賀経済同友会、(社)滋賀県銀行協会、(公
財)滋賀県産業支援プラザ、(社)びわこビジターズビューロー、長浜商工会議所、彦根
商工会議所、米原市商工会、滋賀大学、滋賀県立大学、立命館大学、龍谷大学、長浜
バイオ大学、滋賀県、長浜市、彦根市、米原市

【入 場 料】無料

【お問い合わせ先】滋賀環境ビジネスメッセ実行委員会 事務局

〒520-8577

滋賀県大津市京町 4-1-1 滋賀県商工観光労働部新産業振興課内

TEL：077-528-3793 FAX：077-528-4876

=====

三菱 UFJ 技術育成財団 平成 24 年度研究開発助成金（第 1 回）公募及び新事業開始

=====

三菱 UFJ 技術育成財団では、毎年、上記目的を達成する事業の一環として、
設立以来、新製品、新技術の研究開発に対する助成事業を行っております。

また、今年度より当財団の助成金交付・債務保証を受けた中小企業の更なる
成長をご支援するために株式保有事業を開始致します。

◆助成金

【対象企業・プロジェクト】

- ・新技術、新製品等の研究開発を行う、設立・創業後もしくは新規事業進出後 5 年
以内の中小企業または個人事業者
- ・現在の技術水準から見て新規性のある機械、システム、製品等の開発で、原則
として、2 年以内に事業化が可能なプロジェクト

【助成金額】助成金として、次のいずれか少ないほうの金額を交付致します。

- ・1 プロジェクトにつき 1 百万円以内
- ・研究開発対象費用の 1/2 以下

【公募期間】

平成 24 年度も年 2 回の募集を致します。

- ・第 1 回目 応募期間 2012 年 4 月 1 日から 5 月 31 日まで
決定時期 2012 年 9 月頃
- ・第 2 回目 応募期間 2012 年 9 月 1 日から 10 月 31 日まで
決定時期 2013 年 2 月頃

◆株式保有

【対象企業】

- ・当財団の助成金交付・債務保証を過去に受けた中小企業
- ・当財団の助成金交付・債務保証を受けた際のプロジェクトによる新製品、
新技術の開発及び事業化により成長が見込める者

【保 有 額】1 社につき 5 百万円以内。ただし、対象企業の議決権の過半数を超えない金額。

【公募期間】随時受け付けます

【問 合 せ】公益財団法人 三菱 UFJ 技術育成財団 事務局

電話：03-5730-0338 E-mail：info@mutech.or.jp

<http://www.mutech.or.jp/>

※詳細、お申込み等は、下記ウェブページをご参照ください。

<http://www.mutech.or.jp/>

***** イベント情報 *****

●第3回医薬品業界セミナー「KIX AIR CARGO MEETING 2012」【新規】

日時：2012年5月17日(木) 13:30～17:30 (17:30～名刺交換会)

場所：ホテル日航関西空港 1階 関西空港会議場「白鳥の間」

詳細：<http://www.dy-net.or.jp/osirase/documents/20120517.pdf>

お問合せ先：関西国際空港株式会社 航空営業部貨物営業グループ 高橋・辻

TEL：072-455-2038 FAX：072-455-2057

E-mail：cargo01@kiac.co.jp

●新適塾「難病への挑戦」第10回会合【再掲】

『消化器上皮幹細胞培養“オルガノイド培養システム”の確立』

日時：2012年5月21日(月) 18:00～20:00

場所：千里ライフサイエンスセンタービル

8階 801-802号室(講演会) 6階 603-604号室(懇親会)

詳細：<http://www.senri-life.or.jp/shinteki/shintekijuku-nanbyou.html>

お問合せ先：公益財団法人千里ライフサイエンス振興財団「難病への挑戦」係

TEL：06-6873-2001 FAX：06-6873-2002

E-mail：dsp@senri-life.or.jp

●バイオグリッド研究会 2012【新規】

日時：2012年5月26日(土) 14:00～17:00 (交流会 17:00～18:30)

場所：公益財団法人都市活力研究所セミナールーム

詳細：<http://www.biogrid.jp/>

お問合せ先：[担当：島巻] E-mail：shimamaki@urban-ii.or.jp

●中小企業総合展 2012 in Kansai【再掲】

日時：2012年5月30日(水)～6月1日(金)

場所：インテックス大阪 6号館 Aゾーン・Bゾーン

詳細：<http://sougouten.smrj.go.jp/>

お問合せ先：中小企業総合展 2012 in Kansai 事務局

TEL：03-6441-4901 E-mail：info-sougouten@smrj.go.jp

●カナダ・オンタリオ州への企業誘致セミナー・交流会【再掲】

～投資先としての魅力について～

日時：2012年5月30日(水) 18:00～20:00

場所：オステリア コルソイタリア (大阪市北区大淀南1-9-11)

詳細：http://r26.smp.ne.jp/u/No/216081/HGshI2H7ci0D_155563/0530_kanadaonnta.html

お問合せ先：大阪商工会議所 国際部 名越

TEL：06-6944-6400 E-mail：events@kcba-japan.org

●青い銀杏の会 第11回大会【新規】

日時：2012年6月7日(木)

場所：大阪大学 吹田キャンパス内 銀杏会館 大会議室

詳細：HP にて随時更新 <http://www.osaka-u.com/>

お問合せ先：青い銀杏の会 事務局 矢野

TEL：072-657-7780 E-mail：info@osaka-u.com

●特定非営利活動法人近畿バイオインダストリー「記念講演」【新規】

日時：2012年6月8日(金) 15：00～17：30

場所：大阪科学技術センター 401(講演会)大阪科学技術センター 7F レストラン(交流会)

詳細：<http://kinkibio.com/news/20120608.html>

お問合せ先：NPO 法人近畿バイオインダストリー振興会議 事務局

遠山、井上、藤川、魚谷、大嶋

TEL：06-6459-6795 FAX：06-6447-7011

●『マンダム』のアジア 40 億人市場への挑戦【新規】

～東南アジアで驚異的認識率を誇る「ギャツビー」ブランドの浸透からインド戦略まで～

日時：2012年6月11日(月) 14：00～16：00

場所：大阪商工会議所 地下1号会議室

詳細：http://r26.smp.ne.jp/u/No/218006/iAJG9hH7ci0D_155563/0611_mandamu.html

お問合せ先：大阪商工会議所 中小企業振興部 経営相談室

TEL：06-6944-6473 FAX：06-4791-0444

●ベルギーライフサイエンスセミナー【新規】

日時：2012年6月14日(木) 13：30～18：50

場所：ヒルトン大阪 真珠の間

詳細：

http://www.investinlanders.com/jp/event_details/default.aspx?id=80af3deb-b7b0-46cd-b0ba-727287be3d5c

お問合せ先：大阪商工会議所経済産業部ライフサイエンス振興担当

TEL：06-6944-6484 E-mail：gvf@osaka.cci.or.jp

●文部科学省 iPS 細胞等研究ネットワーク第4回合同シンポジウム【新規】

「再生医学研究の最前線」

日時：2012年6月17日(日) 10：30～13：00

場所：パシフィコ横浜 会議センター1階メインホール

詳細：<http://www.ips-network.mext.go.jp/network/event/symposium/no04/topics.html>

お問合せ先：問合せ対応機関名 文部科学省 iPS 細胞等研究ネットワーク

第4回合同シンポジウム事務局

TEL：03-3263-8695 FAX：03-3263-8693

E-mail：ips2012@secretariat.ne.jp

【3】 編集後記

先日 5 月 13 日は母の日でした。

世界多数の国で母の日が制定されていますが、日本とは日にちや祝い方が異なる国の母の日を一部ご紹介します。

【タイ】8月12日（タイ・シリキット国王妃の誕生日）

王妃が生まれた金曜日の色は『水色』と決められており、国民は自分の母親や
気持ちを表すために、こぞって水色の服を着るようです。ちなみに、贈る花は

【フィンランド】5月第2日曜

花を贈ったり、一緒に食事をしたりするのが一般的ですが、ベッドにいる母親でプレゼントと一緒に朝食を運ぶ習慣もあるそうです。

【エジプト】3月21日

イベントを開催する学校が多く、子ども達の踊りの発表会があり、伝統的な踊系と、様々な踊りを披露するそうです。

また、「ありがとう」ではなく、「母の日おめでとう！」と言い合う習慣がある
皆様は感謝の気持ちをどのような形で伝えましたか？

※皆様からのメルマガ掲載記事の投稿・応募、ご意見ご要望などもお待ち申し

- 発行責任者：青い銀杏の会 <http://www.osaka-u.com/>
- 編集：青い銀杏の会 事務局
- メールマガジン連絡先：info@osaka-u.com
- このメールマガジンの、お知り合いへの紹介や転送は自由です。
- Copyright (c) 2011 青い銀杏の会. All rights reserved.

.....